

●第一回定例会 一般質問 インターネットライブ中継

二月十七日

議会当日、区役所に傍聴に行かなくても本会議の様子をいつでも見られるようになりまし。区のホームページで視聴できます。あずまお議員の主な提言は次の通りです。

●校庭芝生化の普及を！

校庭芝生化は、東京都が盛んに推進しているが、なぜ板橋の芝生化は進まないのか質問したところ、財政負担の軽減および人材確保ができれば区も実現に向けて対応するとの回答をいただきました。

●地産地消の実現を！

地元で収穫した野菜を地元の人々で消費するという地産地消は、地元農家の活性化と振興ならびに子供の食育推進に貢献できるうえ、輸送などのコスト削減と環境配慮につながる。その結果、七月八日に都内初となる地産地消が実現！区内農家が生産した野菜を教育委員会が購入し、区内全小中学校の給食に導入する取り組みがスタートしました。

●金沢視察

三月三十日～三十一日

自民党議員団十五名は、平成二十年板橋区と友好姉妹都市となった金沢市を訪れ、閉校・閉鎖となった学校や工場跡地が、美術館・図書館・芸術村などとして生まれ変わり、見事に再利用されている現場を視察しました。これは全国でも非常に珍しく成功している例で、その成功の秘訣は、その町の歴史・文化・市民生活それぞれを理解し、その特性を最大限に生かすかたちで文化・市民・行政が見事に融合しているからです。板橋もこの例を参考に、して創造都市板橋を目標に全力で取り組んで参ります。

●新環境プロジェクト チーム発足 副座長に

四月二十一日

いまや世界中が深刻な問題として取り上げられ、提示する政策に対して、板橋区も迅速かつ的確で特色な政策をもって対応すべく、自民党議員団で新たな政策チームを立ち上げました。あずまお議員はその副座長に任命されました。

●病児保育施設の開設 都内初！お迎えサービス付き

子育てしながら仕事をしたい親をサポートするため、各自自治体で広がりがつつある病児保育施設は、病院に併設した保育施設で専門家が子供を預かるというものです。さらに板橋区では、都内初となる「お迎えサービス」を開始しました。これは、急に子どもが発熱した場合などすぐに迎えに行けない家族に代わって、区が委託する病院の看護師が保育園に迎えに行くサービスです。働くお父さんお母さん、こんなサービスのある板橋って、素敵だと思いませんか？板橋区は働く皆さんを応援します！

●区議会の新構成決定

五月十九日

本年度あずまお議員は、常任委員会では「文教児童委員」に、特別委員会では「文化・振興調査特別委員」に選任されました。教育・文化・芸術の振興・地域活性化という事業に携わる委員会は、あずまお議員の求める未来板橋のビジョン創造にもっとも力を発揮できる分野であるといえます。ありがたい選任に感謝するとともに、視察・研究を重ねて参ります。

●エコライフフェア

六月六日・七日 2009

東京都や環境省が主催となりさまざまな形で環境のことをみながら考える「エコライフフェア」が今年も代々木公園で開催され、六万五千人が訪れました。多くの大企業がブースを連ねるなか、東京都のブースに成増で育てたゴーヤの苗が提供されました。これは、板橋の都市農業振興にとって大変大きな第一歩となりました。



●緑のカーテン普及を

六月十四日

そろそろ気温が上昇しはじめ、ゴーヤの種が発芽して苗木となった六月中旬、成増・赤塚・三園地区の方々に対象にゴーヤの育て方や温暖化防止効果についての説明会を開き、緑のカーテン普及活動をしました。

梅雨も明け、夏真っ盛りの現在ではあちこちで黄色い花が咲き、小さな実がなりはじめたのが届いています。もう間もなく収穫です。あとひといき、がんばれ！

●災害救助犬訓練

二月一日

NPO日本救助犬協会による災害救助活動訓練を、解体前の赤塚庁舎にて行いました。板橋に十数頭いるという救助犬は、厳しい訓練を受けて試験に合格したうえで、更に過酷な災害現場を想定した訓練を積み重ねています。いつ私達の身に起こるかわからない地震や災害に備えて訓練している救助犬を支援するために、このたび実際の解体現場である赤塚庁舎を訓練の場として提供しました。



●消防ポンプ操法大会

六月七日

板橋区志村消防団第十分団所属のあずまお議員は、六月七日に行われたポンプ操法大会で放水の実演をしました。簡単なそうに見えても、大量の水を放水するホースを抱えるのは非常に力のいる仕事です。また、実際に火事の現場に駆けつけると、大会や訓練とは違い想像以上に命の危険を感じると言います。区民を守るため、日々の訓練で常に体も精神も鍛えておく必要があります。暑さに負けずがんばれ消防団！



新コーナー

「教えて区議さんQ & A」

このコーナーでは区民のみなさんの素朴な疑問にお答えします

Q. 区議さんて毎日区役所に出勤するの？

A. いいえ 毎日ではありません

区役所に必ず行くのは、議会がある日です。視察や外での会議がたくさんありますから、区役所に行かない日もあります。しかし、区役所には所属会派の部屋がありますから、そこで他の議員と話し合ったり、視察の報告書を作成したり、あるいは区民からの問い合わせに当たりますので、やはり区役所にいることは多いです。区役所の見学もできますから、ぜひ一度お仕事を覚えて下さい。(要予約)

●荒川市民マラソン完走

三月十五日

三月十五日(日)荒川河川敷で行われた第十二回東京・荒川市民マラソン in ITABAS HIに出場しました。昨年の第十一回大会は、あずまお議員がフルマラソンに挑戦しましたが、今年若手政策研究会の会員と共に参加することとなり五キロの部に挑戦しました。前日が雨だったため路上のコンディションが心配されましたが、当日は一転して清々しい晴天に恵まれ、五人全員無事に完

走りました。後日、大会事務局より記録証と写真が届き、出場者にも集まったまま開いた座談会では、「せっかく練習したのに本番では力が出し切れず悔しい」「来年こそは目標タイムを達成する」など、既に来年の大会出場でリベンジを果たす意気込み満点の声がかかった皆さん、ありがとうございました。来年はぜひ一緒に走りましょう！



坂本あずまお若手政策研究会

和と美の会

●サマードンズパーティー・2009

七月二十日

板橋区立グリーンホール

昨年九月に引き続き、ダンスパーティーを開催し、約百名のダンス愛好家が真夏の夜の舞踏会を満喫しました。今回の目玉は何と言っても、あずまお議員を含む若手メンバーによるフォーメーション。初心者ながら数ヶ月の猛特訓の末、本番では元氣いっっぱいのジャイヴを披露し、会場を沸かせました。このイベントを通じてあずまお議員は仲間と共に同じ目標に向かって一生懸命に取り組むことの大切

さを学び、忙しいながらも続けてきて本当に良かった」と安堵の表情を浮かべ、あらためて仲間との結束を深めました。最後は、メンバーの指導・振付けをしてくださった先生による迫力のプロフェッショナルデモンストレーションに酔いしれ、華やかなパーティーは閉会となりました。和やかに美しく、これからも和と美の挑戦は続きます。乞うご期待！